

アマゾンの水草、
もっと知りたい…

予
告

水草展

2015年
夏

今年のテーマは「海」！
プラス
「アマゾン」

8月8日(土)～8月23日(日) 会場：筑波実験植物園

2015年夏、筑波実験植物園で開催予定の「水草展 - 海に生きる水草 -」会場に、さまざまな生き物が生育する大自然アマゾンの「水草」に焦点をあてた展示コーナーを設けます。実際に現地調査をした水草博士がアマゾンの水草自生地を再現した水槽で、水草に直接触れて観察することができます。

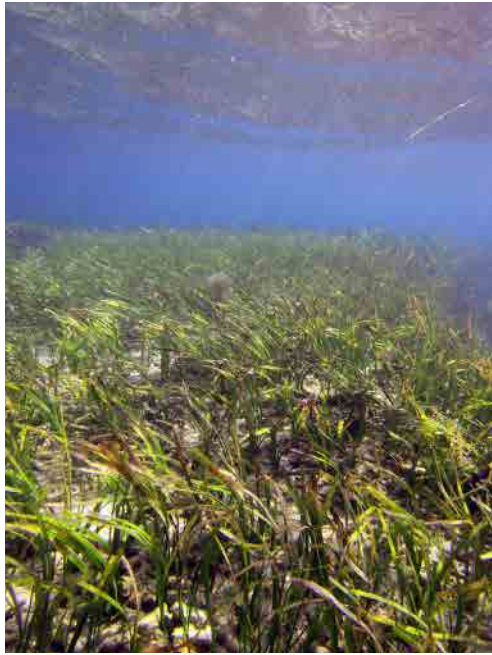


国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

なぜ…そこに?! 過酷な環境に生きる水草たち

海の水草

水草展 2015 特別展示



海草の群落

植物界の異端児 - 水草…その中でも、海の水草は指折りの変わり者です。

陸上植物から海中へ進出できたのは、35万種のうちたった80種! 住みやすいのか? 住みにくいのか? 圧倒的な少数派にして、海に生きるための工夫に満ちたその生態と進化の過程には、多くの不思議があふれています。日本の植物園では成功例の無い栽培保全に挑戦し、これまでほとんど紹介されることがなかった海の水草の世界を、美しい水槽とともに体感的にお伝えします。

さわろう、

水草
水槽

アマゾンの水草

水草調査
紀行

昨年の夏、水草博士はブラジル・アマゾン川へ調査に向かい、そこで目にした、たくさんの水草が入り交じった豊潤な水草群落に心奪われました。その感動をみなさんと分かち合うために、アマゾンの水草群落を大きな水槽に再現します。ちゃぷちゃぷ触って、直に手にとって、じっくり観察できます。さらに、「水草の調査って何をするの? アマゾン編」として、アマゾン調査を水草博士の視点で公開します。



アマゾン川の水草の群落

2年に1度の水草展、いよいよ今夏開催します

さわって学ぶ! 〈テーマ展示〉

見る! 〈水草レイアウト作品展示〉

つくる! 〈ワークショップ〉



水草展

- 海に生きる水草 -

水草展 2015

検索

特設ホームページ公開しました!
ブログも連載開始



<http://www.tbg.kahaku.go.jp/event/2015/08mizukusa/>

審査基準は「水草愛」



コンテストやります!

つくば水草コンテスト

レイアウト水槽を作成して、水草展 2015 に参加しませんか? 「私の水草自慢」の部、「水草展に出品!」の部の2部門からなるコンテストです。詳細はWEBをご覧ください。4月から作品募集を開始します。

会場 | 筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1
TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

□自動車で
常磐自動車道桜土浦I.C.から北(筑波山方面)へ約8km 無料駐車場120台

□電車・バスで

つくば方面へのアクセス

つくばエクスプレス線「秋葉原駅」から「つくば駅」へ〈快速利用で45分〉

東京駅(八重洲南口)から高速バスにて「つくばセンター」へ〈約60分〉

つくば駅〈つくばセンターバスターミナル〉からのアクセス※

つくば駅隣接つくばセンターバスターミナルより関東鉄道バス〈約5分・170円〉

5番乗り場: テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩2分

6番乗り場: 筑波大学循環(左回り)「天久保二丁目」下車徒歩8分

